

本番間近、けいこに熱

来月1日 町民劇 郷土芸能実演 唐桑を表現



本番を前にけいこに励む出演者

気仙沼市唐桑町の郷土芸能を織り交ぜた町民劇「唐桑ものがたり海の家族の棲むところ」が12月1日、市民会館で披露される。あゝ家族のドラマと郷土芸能の実演を通じ、唐桑が海と密接にかかわってきた姿を表現する。練習に励むメンバーは「復興を目指す地域の誇りに」と張り切っている。

出演するのは、崎浜、鮎立尚大漁唄込保存会、小鯖神止り七福神舞保存会、唐桑浜甚句保存会の郷土芸能団体と、有志でつくる劇団「夢の海」のメンバーで、中学生から高齢者までの総勢約100人。出演する郷土芸能団体を組織する「唐桑大漁唄込復活推進実行委員会」などが、文化庁の支援を受けて主催する。

劇は、東京で暮らしながら、リストラや認知症介護などの問題を

唐桑の魅力体験

エコツアー 30日からモニターツアー

環境省が進める復興

エコツアーリズム事業のモデル地域となっている

唐桑市唐桑町で、30日から1泊2日の日

程でモニターツアーが行われる。「海との

コースを体験し、意見

れた。同省が業務委託した公益財団法人・日本交通公社が唐桑町観光協会などと連携して観光メニューの掘り起こしを進めてきた。

企画は「海との絆が根付く町・気仙沼唐桑復興モニターツアー」と題し、首都圏の女性10人が参加。初日は力

残る御崎地区の散策も

被災した唐桑御殿を民宿として改修した「唐桑御殿つなかん」に宿泊。2日目は日の出時刻に合わせて巨釜・半造の遊歩道をトレッキング、津波体験館の見学や白鯨伝説が

抱え、一家離散したあ

る家族の物語。劇中の

出船風景や祝いの席に

は郷土芸能団体が登場

し、海とつながってきた

唐桑の暮らしや家族

の在り方を伝えるス

トリーだ。

本番を控え、町内の

集会所などでは夜間を

中心に、けいこが行わ

れている。家族の娘役

を演じる福祉施設職員

鈴木友香里さん(22)

唐桑町中井は「劇

誇りを持ち、世代を超

えて感動を分かち合っ

てほしい」と話してい

る。

開演は午後1時30

分。入場無料で、多く

の来場を呼び掛けてい

る。

星を見よう

②

北上山地がILC

の国内建設候補に選

ばれたというニュー

スがありました。地

中の長いトンネルが

どうして宇宙の始ま

りの解明に役立つの

でしょうか？ 今回

は宇宙の始まりにつ

いて説明します。

宇宙は現在も広

がっていることを発

見したのはハッブル

でした。彼の名前は

宇宙望遠鏡となって

今も有名です。宇宙

が広がっているので

あれば、時間を逆戻

すれば、宇宙は小

さくなっていきま

す。

「ひよっ」とい

ビッグバンが欠き飛

ぶどころか、現在で

はかなり有力な学説

になっています。

現在の学説では、

宇宙の始まりは、そ

れは小さい小さい一

つの点でした。それ

が、だいたい137

億年くらい前に急激

に膨張しました。そ

の膨張の後に高熱に

より爆発が起こり、

宇宙の始まりと

玉が爆発してできた

というのかい。その

学説は大爆発して吹

き飛んでしまっよ」と

と馬鹿にしてビッグ

バン(大爆発)と呼

ばれるようになりま

した。でも、多くの

学者が検証を進めて

いるうちに、その

ビッグバンが欠き飛

現在の宇宙になった

のです。

急激な膨張のこと

をインフレーション

といいます。このイ

ンフレーションが

すっかりとした数式

で証明されたために

ビッグバン説が有力

な学説になったので